

平成29年度  
かわにし健幸マイレージ医療費等効果分析

【川西市国民健康保険被保険者】



平成30年8月  
川西市健康増進部健幸政策課



# 目次

---

第1章 概要	2
第2章 分析結果	5
1.参加者と分析対象者について	5
2.医療費の効果分析	6
(1)入院外医療費全体における生活習慣病入院外医療費	7
(2)生活習慣病患者一人当たりの生活習慣病入院外医療費推移	8
3.特定健診結果の状況	9
(1)特定健診の受診状況	9
(2)検査値の状況	10
(3)運動習慣に関する質問票集計結果	11

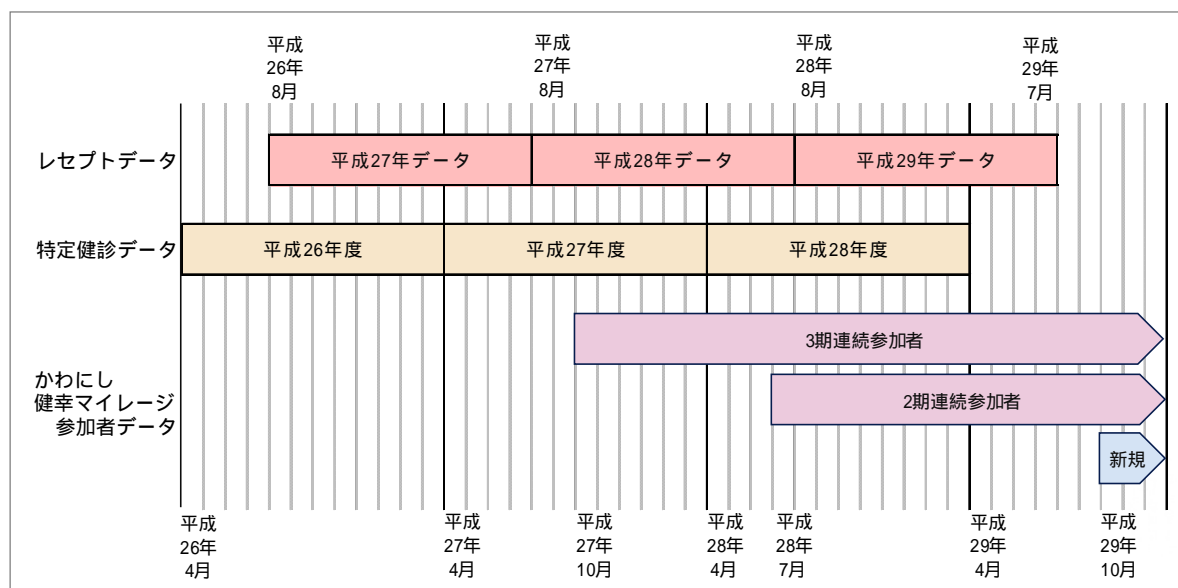
# 第1章 概要


川西市にて実施している「かわにし健幸マイレージ」の効果を測定するため、参加者のうち川西市国民健康保険被保険者について、レセプトデータ及び特定健診データより医療費や検査値の推移を分析します。

分析の概要は以下の通りです。

## 分析対象範囲

- ・入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
平成27年(平成26年8月～平成27年7月診療分(12ヵ月分))  
平成28年(平成27年8月～平成28年7月診療分(12ヵ月分))  
平成29年(平成28年8月～平成29年7月診療分(12ヵ月分))
- ・特定健診データ  
平成26年度(平成26年4月～平成27年3月健診分(12ヵ月分))  
平成27年度(平成27年4月～平成28年3月健診分(12ヵ月分))  
平成28年度(平成28年4月～平成29年3月健診分(12ヵ月分))
- ・かわにし健幸マイレージ参加者データ  
平成27年度(平成27年10月～)  
平成28年度(平成28年7月～平成29年1月)  
平成29年度(平成29年10月～)





## 分析対象者

本分析は3期連続参加者、2期連続参加者、新規参加者、国保全体(40歳以上)のグループ別で行います。なお、新規参加者については、かわにし健幸マイレージ参加者の特性を把握するため掲載していますが、効果検証の時期に達していないため考察には含めません。

- ・ 3期連続参加者...平成27年度から平成29年度に3期連続して「かわにし健幸マイレージ」に参加した40歳以上(平成28年3月31日時点)の者
- ・ 2期連続参加者...平成28年度から平成29年度に2期連続して「かわにし健幸マイレージ」に参加した40歳以上(平成29年3月31日時点)の者
- ・ 新規参加者...平成29年度に新たに「かわにし健幸マイレージ」に参加した40歳以上(平成30年3月31日時点)の者
- ・ 国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の川西市国民健康保険被保険者

また、資格確認については以下の通りとします。

- ・ 第2章2.医療費の効果分析  
平成26年8月から平成29年7月の3年間を通して資格がある者を集計対象とします。
- ・ 第2章3.(1)特定健診の受診状況  
平成26年度から平成28年度のすべての年度において、4月1日時点で資格があり、平成27年3月31日時点で40歳以上の者を集計対象とします。
- ・ 第2章3.(2)検査値の状況、(3)運動習慣に関する質問票集計結果  
平成26年度から平成28年度において、3年連続で特定健診を受診した者を集計対象とします。

## 分析内容

平成29年のレセプトデータ及び平成28年度の特定健診データより3期連続参加者、2期連続参加者、新規参加者、国保全体(40歳以上)の医療費、生活習慣病有病率及び特定健診結果の分析を行います。また、平成27年から平成29年のレセプトデータ及び平成26年度から平成28年度の特定健診データの分析結果より経年での比較も行います。

生活習慣病に関する疾患は、生活習慣を起因とし発症する疾病を含む疾病中分類を選定しました。以下に一覧を示します。

	中分類疾病項目	主要傷病名
0402	糖尿病	糖尿病、糖尿病網膜症、他
0403	脂質異常症	脂質異常症、高コレステロール血症、他
0901	高血圧性疾患	高血圧症、本態性高血圧症、他
0902	虚血性心疾患	心筋梗塞、狭心症、他
0904	くも膜下出血	くも膜下出血、脳動脈瘤破裂、他
0905	脳内出血	脳出血、高血圧性脳内出血、他
0906	脳梗塞	脳梗塞、出血性脳梗塞、他
0907	脳動脈硬化	頸動脈硬化症、脳動脈硬化症、他
0908	その他の脳血管疾患	高血圧性脳症、脳血管障害、他
1402	腎不全	慢性腎不全、末期腎不全、他

この分析は、委託業者が有する技術に基づき行っています。

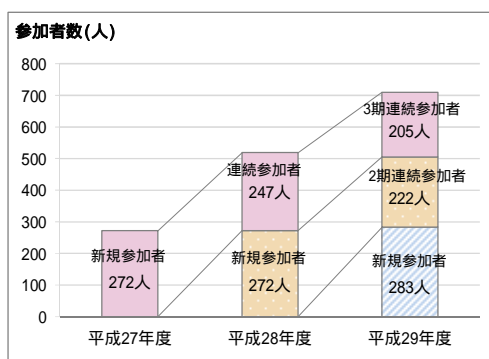
## 第2章 分析結果

### 1.参加者と分析対象者について

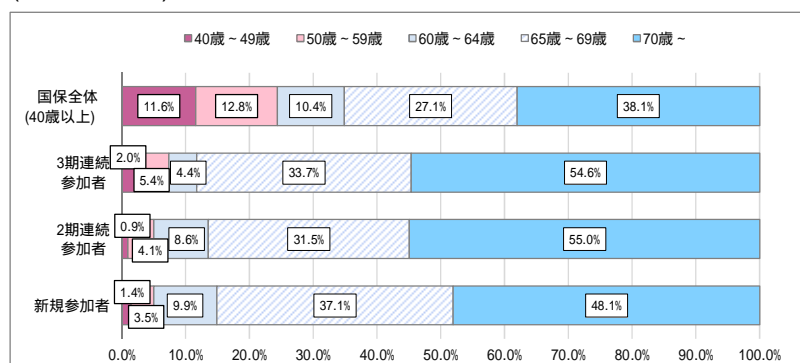
平成27年度から平成29年度の参加者数と医療費分析対象者は以下の通りです。

参加者の年齢構成について、65歳以上が85%以上を占めています。

参加者数推移



年齢階層別 参加者及び国保全体(40歳以上)の構成比 (平成29年度)



かわにし健幸マイレージ参加者データ(平成27年度、平成28年度、平成29年度)より

国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

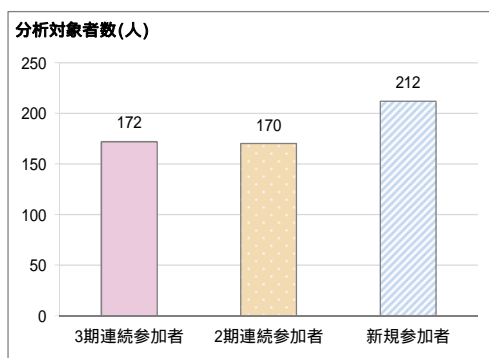
資格確認日...平成29年7月31日時点。なお、平成27年度及び平成28年度については昨年度資料より転写。

年齢基準日...平成30年3月31日時点。

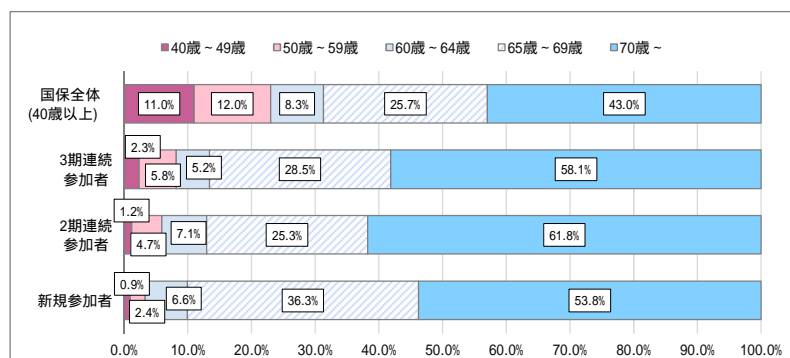
構成比...小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

医療費分析対象者については、平成26年8月から平成29年7月の3年間を通して資格がある者を集計しているため、参加者と比べて人数が少なくなっています。構成比は65歳以上の参加者が85%以上と、国保全体(40歳以上)の68.7%と比べて占める割合が高くなっています。

医療費分析対象者数(平成29年度)



年齢階層別 医療費分析対象者の構成比(平成29年度)



かわにし健幸マイレージ参加者データ(平成27年度、平成28年度、平成29年度)より

平成26年8月から平成29年7月の3年間を通して資格のある者を集計対象とする。

国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

年齢基準日...平成30年3月31日時点。

構成比...小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

## 2. 医療費の効果分析

平成27年から平成29年（ ）における医療費の状況は以下の通りです。総医療費は平成27年から平成29年にかけて、3期連続参加者、2期連続参加者、国保全体(40歳以上)共に増加しています。

医療費及び生活習慣病入院外医療費の状況(平成27年から平成29年)

項目		医療費分析対象者数(人)	総医療費(円)	入院医療費(円)	入院外医療費(円)	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
国保全体(40歳以上)	平成27年	21,062	6,092,161,270	2,045,444,440	4,046,716,830	17,749	343,240
	平成28年		6,933,796,560	2,435,967,340	4,497,829,220	17,985	385,532
	平成29年		7,643,108,480	2,865,751,720	4,777,356,760	18,033	423,840
3期連続参加者	平成27年	172	36,416,160	6,326,290	30,089,870	158	230,482
	平成28年		44,909,430	12,005,480	32,903,950	165	272,178
	平成29年		45,874,750	11,957,470	33,917,280	166	276,354
2期連続参加者	平成27年	170	38,741,010	9,515,760	29,225,250	160	242,131
	平成28年		44,683,310	13,461,280	31,222,030	162	275,823
	平成29年		54,485,750	19,797,760	34,687,990	160	340,536
新規参加者	平成27年	212	73,456,210	22,138,760	51,317,450	199	369,127
	平成28年		70,556,180	23,108,540	47,447,640	200	352,781
	平成29年		64,174,540	18,299,840	45,874,700	200	320,873

項目		生活習慣病入院外医療費(円)	生活習慣病入院外患者数(人)	患者一人当たりの入院外医療費(円)
国保全体(40歳以上)	平成27年	1,282,191,276	10,820	118,502
	平成28年	1,342,749,709	11,321	118,607
	平成29年	1,365,232,136	11,666	117,027
3期連続参加者	平成27年	8,016,748	100	80,167
	平成28年	8,194,293	107	76,582
	平成29年	8,948,494	106	84,420
2期連続参加者	平成27年	9,306,237	108	86,169
	平成28年	9,536,932	110	86,699
	平成29年	9,469,883	107	88,504
新規参加者	平成27年	11,151,538	132	84,481
	平成28年	11,328,751	135	83,917
	平成29年	11,610,508	141	82,344

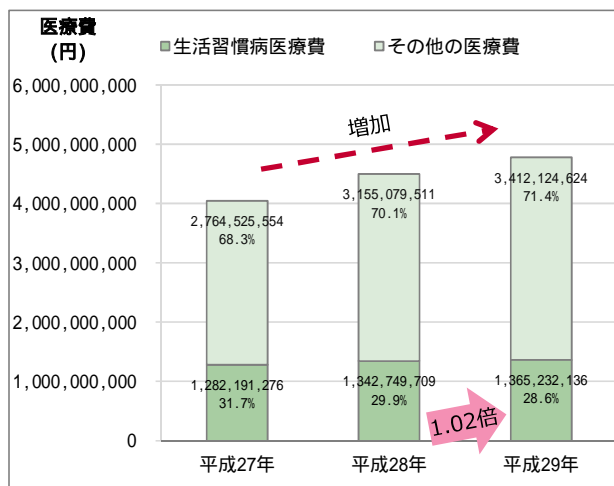
データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤のレセプト。  
 対象診療年月は平成26年8月～平成29年7月診療分(36カ月分)。  
 平成26年8月から平成29年7月の3年間を通して資格のある者を集計対象とする。  
 国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

## (1)入院外医療費全体における生活習慣病入院外医療費

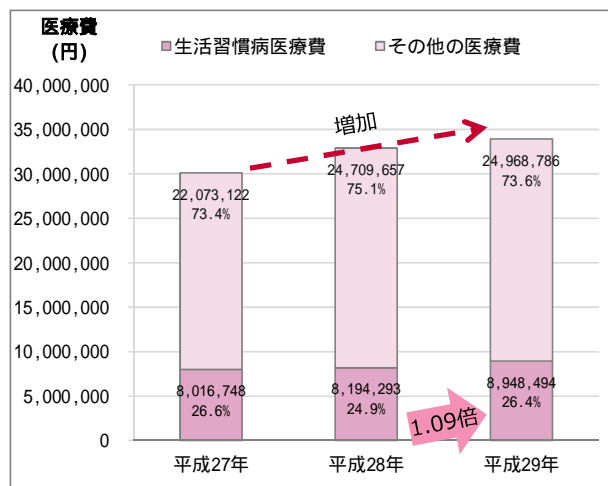
入院外医療費全体について平成27年から平成29年（ ）の推移をみると3期連続参加者、2期連続参加者、国保全体(40歳以上)共に増加しています。また、生活習慣病入院外医療費について平成28年から平成29年の推移をみると、3期連続参加者が1.09倍で、国保全体(40歳以上)の1.02倍と同様に増加していますが、2期連続参加者は0.99倍と減少しています。

### 年度別 入院外医療費における生活習慣病入院外医療費

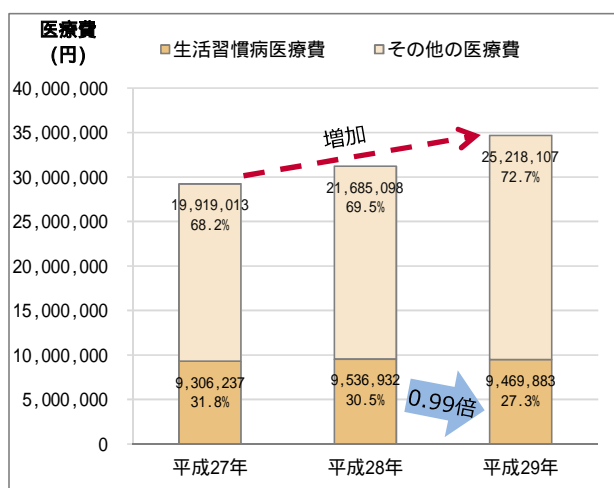
【国保全体(40歳以上)】



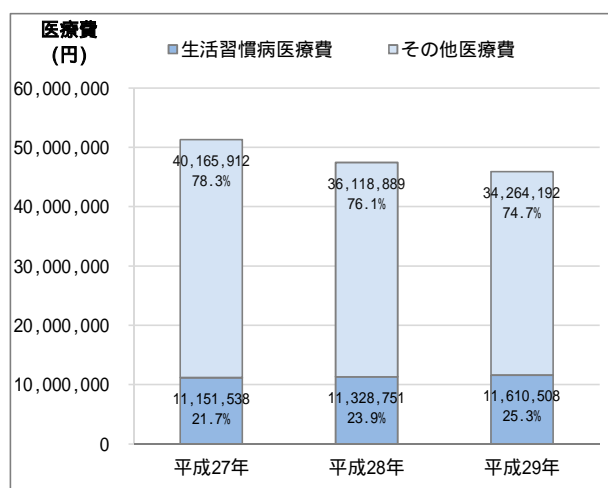
【3期連続参加者】



【2期連続参加者】



【新規参加者】



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤のレセプト。

対象診療年月は平成26年8月～平成29年7月診療分(36カ月分)。

平成26年8月から平成29年7月の3年間を通して資格のある者を集計対象とする。

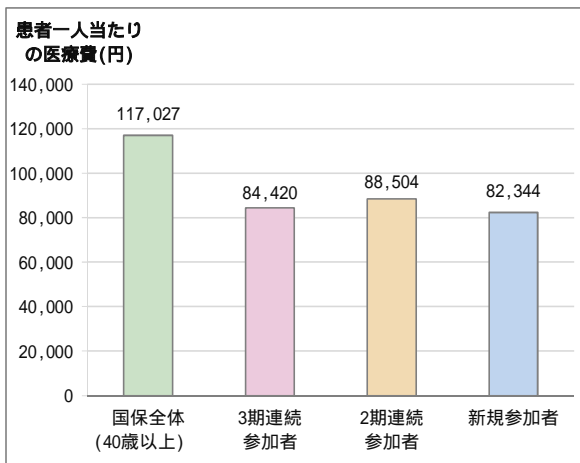
国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。



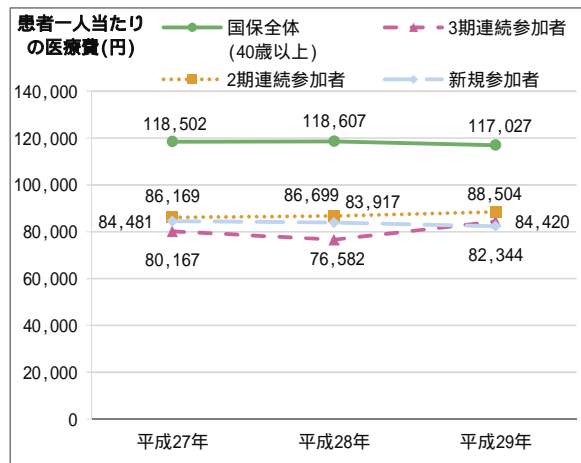
(2)生活習慣病患者一人当たりの生活習慣病入院外医療費推移 ( )

生活習慣病患者一人当たりの生活習慣病入院外医療費を比較すると、平成29年は3期連続参加者が84,420円、2期連続参加者が88,504円で共に国保全体(40歳以上)の117,027円より低い結果となっています。また、平成27年から平成29年の推移をみると、3期連続参加者は平成27年から平成28年にかけて3,585円減少していますが、平成28年から平成29年にかけては7,838円増加しています。2期連続参加者は平成27年から平成29年にかけて2,335円増加しています。

生活習慣病患者一人当たりの生活習慣病入院外医療費(平成29年)



年度別 生活習慣病患者一人当たりの生活習慣病入院外医療費推移



データ化範囲(分析対象)...入院外、調剤のレセプト。  
 対象診療年月は平成26年8月～平成29年7月診療分(36カ月分)。  
 平成26年8月から平成29年7月の3年間を通して資格のある者を集計対象とする。  
 国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

### 3. 特定健診結果の状況

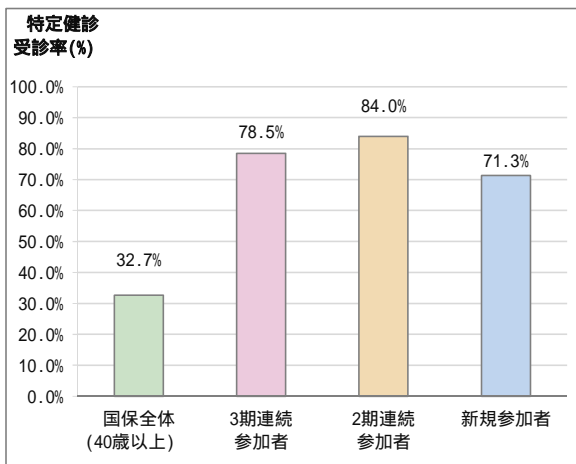
#### (1) 特定健診の受診状況

特定健診受診率について比較すると、平成28年度は3期連続参加者が78.5%、2期連続参加者が84.0%で、国保全体(40歳以上)の32.7%より高い結果となっています。平成26年度から平成28年度の推移をみると、3期連続参加者は平成26年度から平成27年度にかけて15.8ポイント増加していますが、平成27年度から平成28年度にかけては9.1ポイント減少しています。2期連続参加者は平成26年度から平成28年度にかけて17.5ポイント増加しているという良い結果がみられます。

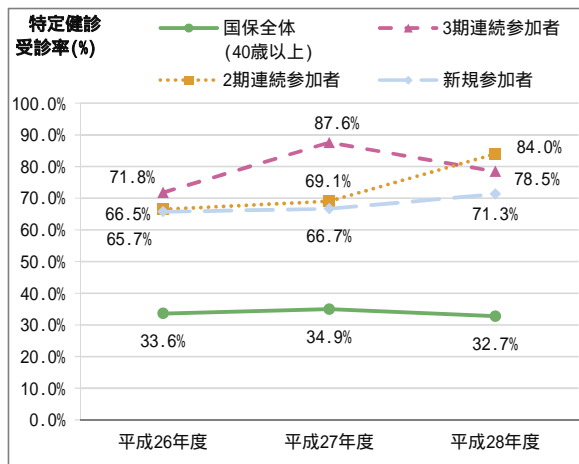
#### 特定健診受診状況

項目	特定健診対象者数(人)	項目	特定健診受診者数(人)	特定健診受診率(%)	
国保全体(40歳以上)	25,562	国保全体(40歳以上)	平成26年度	8,586	33.6%
			平成27年度	8,924	34.9%
			平成28年度	8,361	32.7%
3期連続参加者	209	3期連続参加者	平成26年度	150	71.8%
			平成27年度	183	87.6%
			平成28年度	164	78.5%
2期連続参加者	194	2期連続参加者	平成26年度	129	66.5%
			平成27年度	134	69.1%
			平成28年度	163	84.0%
新規参加者	216	新規参加者	平成26年度	142	65.7%
			平成27年度	144	66.7%
			平成28年度	154	71.3%

#### 特定健診受診率(平成28年度)



#### 年度別 特定健診受診率



データ化範囲(分析対象)...健診データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

平成26年度から平成28年度のすべての年度において、4月1日時点で資格があり、平成27年3月31日時点で40歳以上の者を集計対象とする。

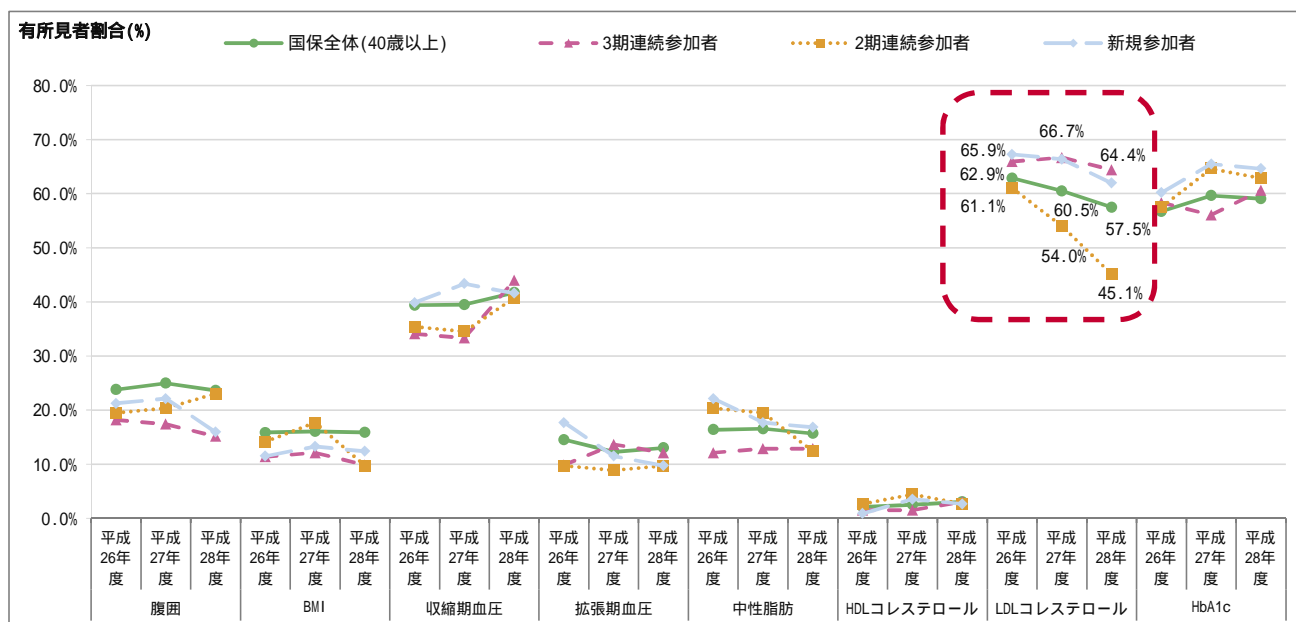
国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

特定健診受診率...特定健診対象者数のうち、特定健診を受診した者の割合(分析対象が異なるため、法定報告の受診率とは一致しない)。

## (2)検査値の状況

平成26年度から平成28年度における有所見者割合をグループ別に比較すると、全てのグループにおいてLDLコレステロールの有所見者割合が減少しています。3期連続参加者は平成26年度から平成27年度にかけて0.8ポイント増加していますが、平成27年度から平成28年度にかけて2.3ポイント減少しています。2期連続参加者は平成26年度から平成28年度にかけて16.0ポイント減少しており、国保全体(40歳以上)の平成26年度から平成28年度の推移(5.4ポイント減少)と比較し、より減少しているという良い結果がみられます。

年度・項目別 有所見者割合のグループ比較



データ化範囲(分析対象)...健診データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

平成26年度から平成28年度において、3年連続で特定健診を受診した者を集計対象とする。

国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

連続特定健診受診者数...平成26年度から平成28年度において、3年連続で特定健診を受診した者。

有所見者割合...連続特定健診受診者数 のうち、有所見者に該当する者の割合。

保健指導判定値により有所見を判定する。

腹囲...男性85cm以上、女性90cm以上 BMI...25以上 収縮期血圧...130mmHg以上 拡張期血圧...85mmHg以上

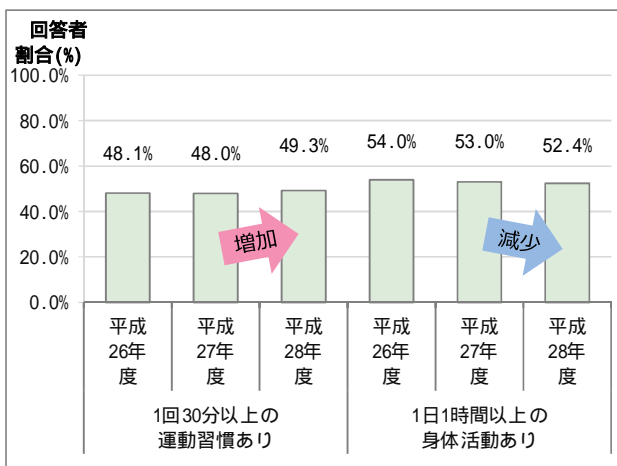
中性脂肪...150mg/dl以上 HDLコレステロール...40mg/dl未満 LDLコレステロール...120mg/dl以上 HbA1c(NGSP)...5.6%以上を有所見とする。

### (3)運動習慣に関する質問票集計結果

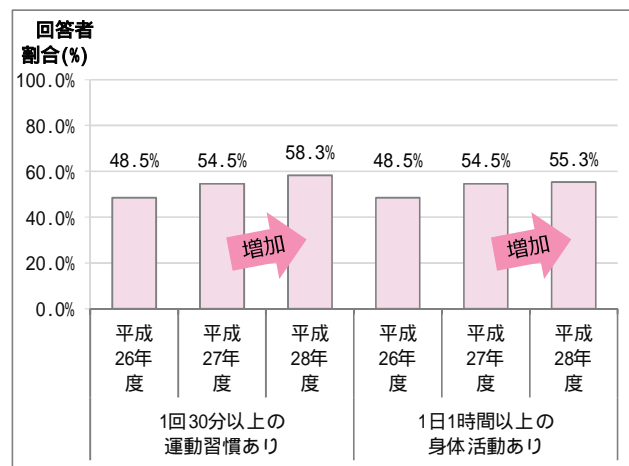
運動習慣に関する質問項目別の回答者割合について平成27年度から平成28年度の推移をみると、3期連続参加者は「1回30分以上の運動習慣あり」、「1日1時間以上の身体活動あり」共に増加しています。2期連続参加者、国保全体(40歳以上)は「1回30分以上の運動習慣あり」は増加し、「1日1時間以上の身体活動あり」は減少しています。

#### 年度・項目別 回答者割合

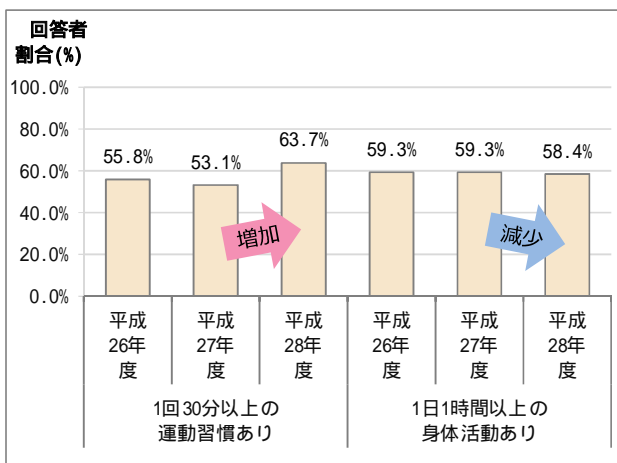
【国保全体(40歳以上)】



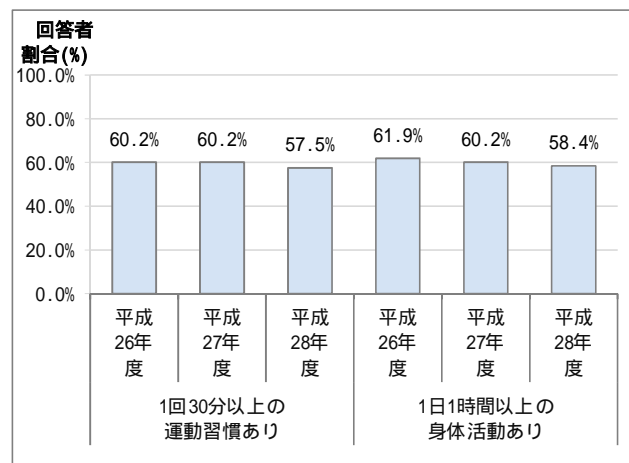
【3期連続参加者】



【2期連続参加者】



【新規参加者】



データ化範囲(分析対象)...健診データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36カ月分)。

平成26年度から平成28年度において、3年連続で特定健診を受診した者を集計対象とする。

国保全体(40歳以上)...平成28年3月31日時点で40歳以上の被保険者を集計。

連続特定健診受診者数...平成26年度から平成28年度において、3年連続で特定健診を受診した者。

回答者割合...連続特定健診受診者数 のうち、各質問の選択肢を選択した者の割合。

1回30分以上の運動習慣あり...「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。  
1日1時間以上の身体活動あり...「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。